

8

プリンタのメンテナンス

以降のセクションは、プリンタ管理を担当するネットワーク管理者を対象としています。

最高の印刷品質を維持するために、定期的に行わなければならない作業があります。この章では、これらの作業について説明します。

複数の人がプリンタを使用する場合は、プリンタのセットアップとメンテナンスに責任を持つ担当者を決めます。印刷の問題やメンテナンス作業については、この担当者にお問い合わせます。

各地域の認定サプライヤーについては、プリンタの購入先にお問い合わせください。

消耗品の状況を確認する

プリンタに取り付けられている消耗品の状況を確認するには、メニュー設定ページを印刷します。

詳しい手順については、「メニュー設定ページを印刷する」を参照してください。

印刷ページが何枚になるかは、プリンタのメニュー設定数によって異なります。印刷されたページの「消耗品状況」欄に、各 부품の残りの寿命が % で示されています。

消耗品を節約する

アプリケーションソフトウェアおよび操作パネルのいくつかの設定で、トナーと用紙を節約します。

消耗品	設定	設定の効果	その他のリソース
トナーカートリッジ	【設定】 → 【印刷品質メニュー】 → 【トナーの濃さ】	用紙に散布するトナーのレベルを調整します。値の範囲は 1（最も薄い設定）～ 5（最も濃い設定）です。	説明書類 CD に収録されている『メニューとメッセージガイド』の「トナーの濃さ」
用紙および専用紙	【設定】 → 【仕上げメニュー】 → 【複数ページ印刷】	複数のページ像を 1 枚の用紙の片面に印刷します。[複数ページ印刷] の値は、2 アップ、3 アップ、4 アップ、6 アップ、9 アップ、12 アップ、16 アップです。両面印刷と複数ページ印刷を組み合わせると、1 枚の用紙に最大 32 ページ印刷できます（表に 16 ページ、裏に 16 ページ）。	説明書類 CD に収録されている『メニューとメッセージガイド』の「複数ページ印刷」
	【設定】 → 【仕上げメニュー】 → 【両面印刷】	用紙の両面に印刷します。	説明書類 CD に収録されている『メニューとメッセージガイド』の「両面印刷」
	ソフトウェアアプリケーションまたはプリンタドライバを使用して確認印刷ジョブを送信する。 保持されたジョブを使用して確認印刷ジョブにアクセスする。	複数部印刷ジョブの最初の 1 部を印刷し、間違いがないかどうかを確認してから残りの部数を印刷できます。間違いがある場合は、ジョブをキャンセルします。	「確認印刷」を参照 「印刷ジョブを取り消す」を参照 説明書類 CD に収録されている『メニューとメッセージガイド』の「保持されたジョブ」 「[印刷して保持] 機能を使用する」を参照

消耗品とメンテナンス部品を注文する

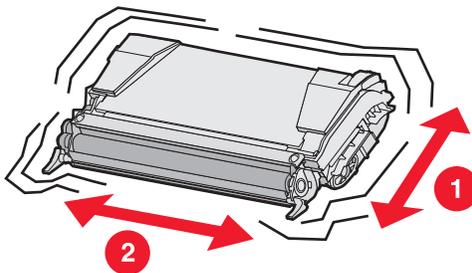
消耗品の注文については、プリンタの購入先に問い合わせてください。

必要に応じてメンテナンス部品を交換すると、最高のプリンタパフォーマンスと印刷品質を維持し、印刷の問題が発生するのを防止できます。

トナーカートリッジを注文する

操作パネルに、[88 シアンカートリッジ残少]、[88 マゼンタカートリッジ残少]、[88 イエローカートリッジ残少]、または [88 ブラックカートリッジ残少] と表示された場合、または印刷が薄くなってきた場合は、まず指定されたカートリッジの寿命を延ばす方法を試してみます。

- 1 指定されたトナーカートリッジを取り外します。
- 2 カートリッジを前後左右によく振ってトナーの偏りをなくします。



- 3 トナーカートリッジを再度挿入し、印刷を続行します。
- 4 印刷されたテキストやグラフィックが薄い状態が続くようになるまで、この手順を繰り返します。

メモ：最初にメッセージが表示されてから、数百ページを印刷できます。

印刷されたテキストやグラフィックが薄い状態が続く場合は、指定されたトナーカートリッジを交換します。以下の情報に基づいて、適切な新しいカートリッジを注文してください。

トナーカートリッジの推定印刷ページ数は、1色あたり5%の着色面率に基づいています。極端に低い着色面率（1色あたり1.25%未満）で長時間印刷すると、その色の実際の印刷数に悪影響を与え、トナーの寿命がくる前にカートリッジ部品が損傷する原因になります。

プリンタに使用できる印刷カートリッジについては、プリンタの購入先に問い合わせてください。

感光体ユニットを注文する

感光体ユニットの注文については、プリンタの購入先に問い合わせてください。

フューザを注文する

フューザの注文については、プリンタの購入先に問い合わせてください。

転写ベルトを注文する

転写ベルトの注文については、プリンタの購入先に問い合わせてください。

廃トナーボックスを注文する

廃トナーボックスの注文については、プリンタの購入先に問い合わせてください。

プリンタを長期間保管する

プリンタの電源を 1 か月以上切っておく場合は、フューザを取り外してから上ドアを閉じます。フューザはいつでも取り出せる場所に保管してください（⇒「フューザを取り外して長期間保管する」）。

消耗品の保管

以下のガイドラインに従って、適切に保管してください。

用紙を保管する

紙づまりを防いで印刷品質を安定させるため、以下のガイドラインに従ってください。

- 最良の印刷結果を得るために、温度が約 21°C (70°F)、相対湿度が 40% の環境に印刷用紙を保管します。
- 用紙の入ったダンボール箱は、床に直接置くのではなく、台の上に置くか棚に保管します。
- 梱包された用紙を元のダンボール箱から出して保管する場合は、平らな場所に保管し、用紙の端がゆがんだりカールしたりしないようにします。
- 梱包された用紙の上には何も置かないようにします。
- 用紙は使用するときまで梱包したままにしておきます。

トナーカートリッジと感光体ユニットを保管する

トナーカートリッジと感光体ユニットは、取り付けるときまで、元の梱包材に保管します。

トナーカートリッジと感光体ユニットを、以下の環境に置かないでください。

- 温度が 40°C (104°F) 以上の場所
- 湿度または温度が極端に変化する環境
- 直射日光の当たる場所
- ほこりの多い場所
- 車内に長時間
- 有害ガスが発生する環境
- 潮風の当たる環境

警告：感光体ユニットは、感光体が露光しすぎないようにするため、取り外してから 10 分以内に保管する必要があります。また、感光体ドラムには触れないでください。

トナーカートリッジを交換する

[88 シアンカートリッジ残少]、[88 マゼンタカートリッジ残少]、[88 イエローカートリッジ残少]、または [88 ブラックカートリッジ残少] のいずれかのメッセージが操作パネルに表示された場合は、まもなくトナーカートリッジを交換する必要があります。該当トナーカートリッジが注文済みであることを確認してください。[88 シアンカートリッジを交換]、[88 マゼンタカートリッジを交換]、[88 イエローカートリッジを交換]、または [88 ブラックカートリッジを交換] メッセージが表示されたら、トナーカートリッジを交換します。

詳細については、「トナーカートリッジを注文する」を参照してください。詳細については、説明書類 CD に収録されている『メニューとメッセージガイド』の「88 <color>カートリッジを交換」を参照してください。

トナーカートリッジは、以下の順序で取り付けてください。スロットには互換性がありません。トナーカートリッジの右側のラベルを参照してください。ラベルは上から下に以下の意味を表します。

Y	イエロー
C	シアン
M	マゼンタ
K	ブラック

トナーカートリッジを交換するには、交換用トナーカートリッジに付属の「Replacing a toner cartridge」シートを参照してください。

感光体ユニットを交換する

操作パネルに [84 <color>感光体ユニット寿命近し] と表示された場合は、まもなく感光体ユニットを交換する必要があります。交換品が注文済みであることを確認してください (⇒「感光体ユニットを注文する」)。

操作パネルに [84 <color>感光体ユニットを交換] と表示されたら、すぐに感光体ユニットを交換します。

感光体ユニットを交換するには、交換用感光体ユニットに付属の「Replacing a photoconductor unit」シートを参照してください。

警告：新しい感光体ユニットの箱と梱包材は保管しておいてください。梱包材と箱は、シアン、マゼンタ、イエローの各感光体ユニットを保管するために必要です。テキストおよびグラフィックを長期間ブラックのみで印刷する場合は、これらの感光体ユニットが露光しないように、取り外して保管します。ブラックのみでの印刷の詳細については、「テキストおよびグラフィックを白黒のみで印刷する」または説明書類の「テキストおよびグラフィックをブラックのみで印刷する」を参照してください。

フューザを交換する

操作パネルに [80 フューザ寿命近し] と表示された場合は、まもなくフューザを交換する必要があります。交換品が注文済みであることを確認してください (⇒「フューザを注文する」)。

操作パネルに [80 フューザを交換] と表示されたら、すぐにフューザを交換します。

注意：フューザとプリンタ内部でフューザに近い部分は高温になっている場合があります。冷えるまで待ってから、フューザを交換してください。

フューザを交換するには、交換用フューザに付属の「Replacing the fuser」シートを参照してください。

廃トナーボックスを交換する

操作パネルに [82 廃トナーボックスほぼ満杯] と表示された場合は、まもなく廃トナーボックスを交換する必要があります。交換品が注文済みであることを確認してください (⇒「廃トナーボックスを注文する」)。

操作パネルに [82 廃トナーボックスを交換] と表示されたら、すぐに廃トナーボックスを交換します。

廃トナーボックスを交換するには、交換用廃トナーボックスに付属の「Replacing the waste toner box」シートを参照してください。

転写ベルトを交換する

操作パネルに [83 転写ベルト寿命近し] と表示された場合は、まもなく転写ベルトを交換する必要があります。交換品が注文済みであることを確認してください (⇒「転写ベルトを注文する」)。

操作パネルに [83 転写ベルトを交換] と表示されたら、すぐに転写ベルトを交換します。

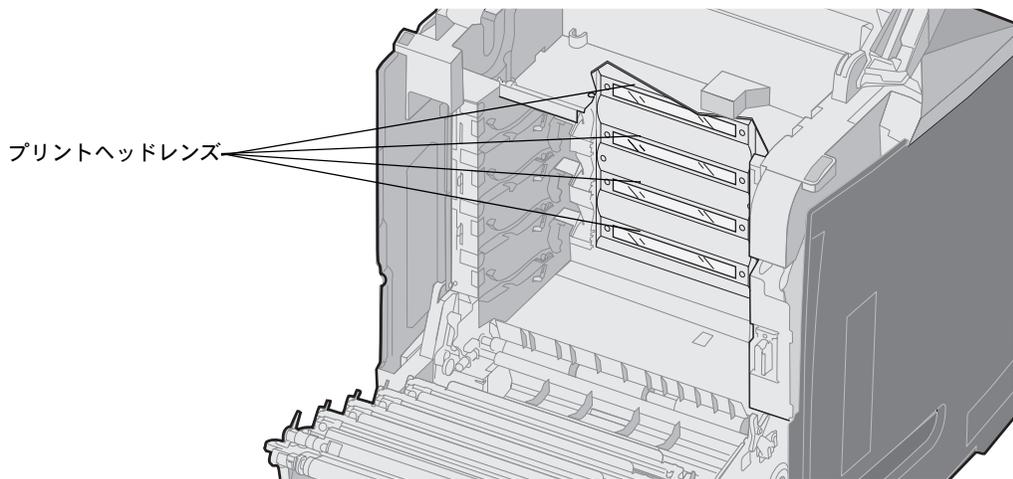
転写ベルトを交換するには、交換用転写ベルトに付属の「Replacing the transfer belt」シートを参照してください。

プリントヘッドレンズを清掃する

「トラブルシューティング」の「印刷品質の問題を解決する」で説明されている印刷品質の問題が発生した場合は、プリントヘッドレンズを清掃します。

警告： 感光体ユニットが露光しすぎないようにするため、内ドアを 10 分以上開いたままにしないでください。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 上ドアと内ドアを開きます。内ドアを開くと下ドアも開きます。
- 3 4 つのトナーカートリッジをすべて取り外します (⇒ 32 ページの図)。
- 4 図に示す 4 つのプリントヘッドレンズを見つけます。



- 5 圧縮空気スプレー (カメラレンズの清掃に使用する圧縮空気と同じ) を使用して、レンズを清掃します。

警告： プrintヘッドレンズに手を触れないでください。傷が付く恐れがあります。

- 6 4 つのトナーカートリッジを取り付けます。
- 7 ドアを閉じます。
- 8 プリンタの電源を入れます。

トナーカートリッジを整列してカラーの見当ずれをなくす

新しい転写ベルトを取り付け、すべての感光体ユニットを使用済みの転写ベルトから新しい転写ベルトに移すと、トナーカートリッジと感光体ユニットの整列状態が変わることがあります。高いカラー品質を得るには、以下の手順に従ってカラーの見当ずれをなくします。

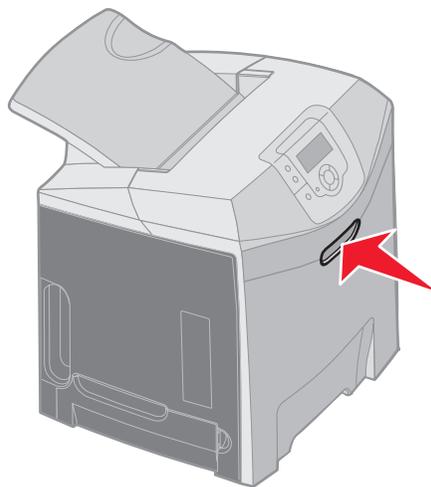
- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2  と  を押しながらプリンタの電源を入れます。
- 3 時計が表示されたら、ボタンを離します。
画面の最初の行に【構成設定メニュー】と表示されます。
- 4 【カラー整列】の横に  が表示されるまで  を押してから、 を押します。
- 5  画面の最初の行に【整列ページを印刷】と表示されるので、 を押します。
4 ページ印刷されるのを待ちます。各ページの A ~ L の文字を確認します。
- 6 【A セット】の横に  が表示されるまで  を押してから、 を押します。
ボックスの中に数字が示された画面が表示されます。この数字が現在の整列を示します。
- 7 印刷したシートで、文字 A の隣にある 20 本の線のうち、最もまっすぐなものを選択します。
- 8 ボックス内の数字を、 を押して小さくするか、 を押して大きくし、選択した数字と同じ値にし、 を押します。
【選択を送信中】メッセージが表示されます。
- 9 手順 6 から手順 8 を繰り返して、文字 B ~ L に新しい整列を設定します。
- 10  を押します。
- 11 【設定メニュー終了】の横に  が表示されるまで  を押してから、 を押します。

フューザを取り外して長期間保管する

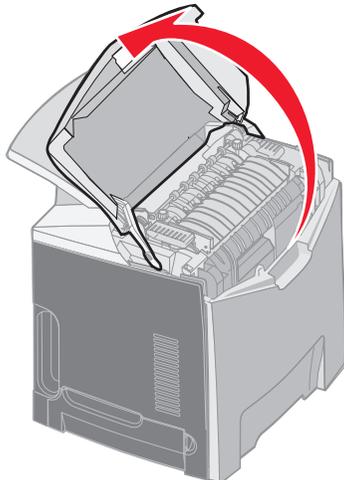
プリンタの電源を1か月以上切っておく場合は、フューザを取り外して清潔でいつでも取り出せる場所に保管します。

注意：フューザとプリンタ内部でフューザに近い部分は高温になっている場合があります。フューザの温度が下がってから、取り外してください。

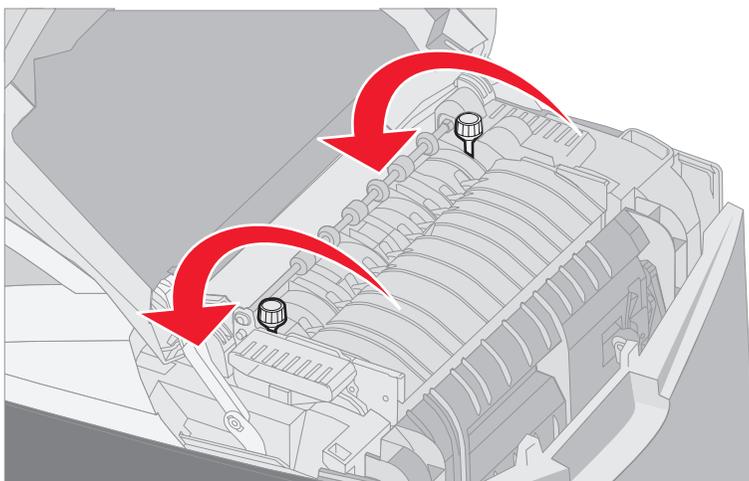
- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 握りを持ちます。



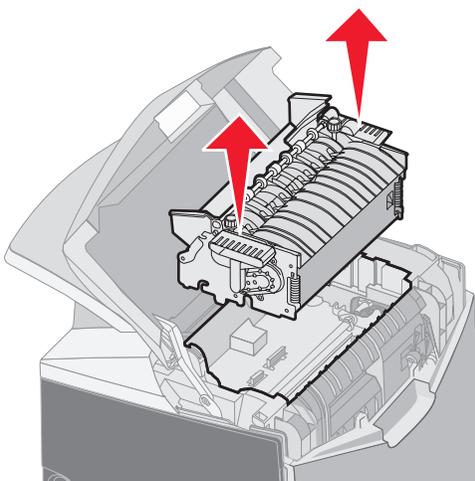
- 3 上ドアを開きます。



- 4 つまみねじを反時計方向に回して緩めます。



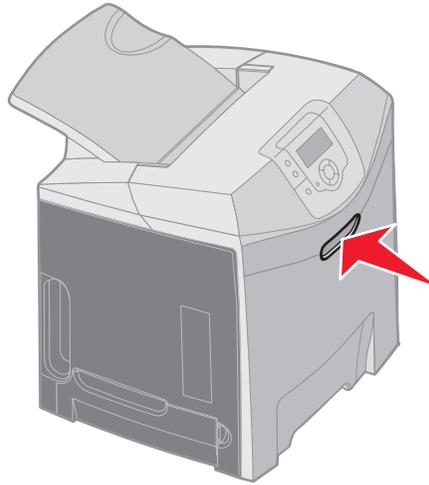
- 5 フューザのハンドルをしっかりとつかんで、まっすぐ持ち上げます。



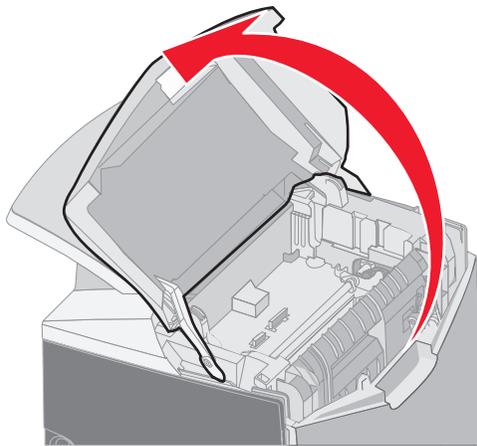
- 6 フューザがまだ熱い場合があるので、ハンドル以外には触れないでください。
7 フューザを清潔でいつでも取り出せる場所に保管します。
8 上ドアを閉じます。

フューザを長期間保存した後で取り付けなおす

- 1 握りを持ちます。

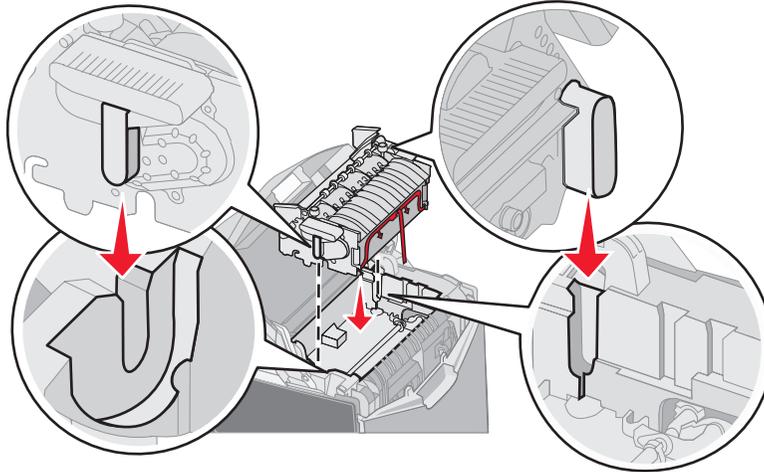


- 2 上ドアを開きます。

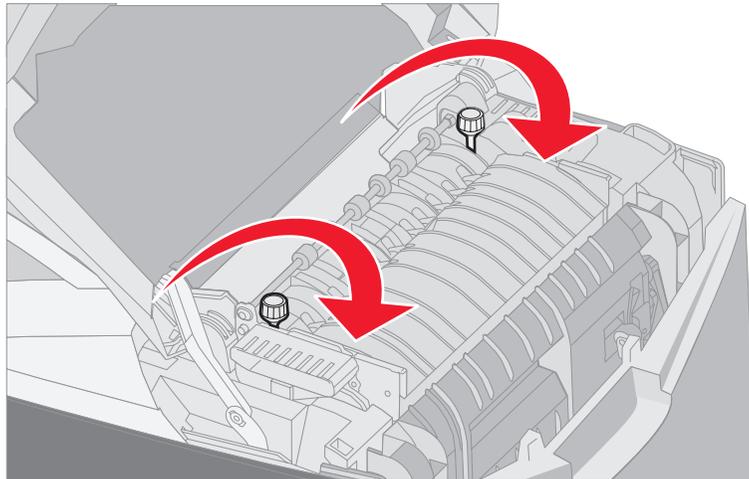


プリンタのメンテナンス

- 3 フューザのハンドルをしっかりつかんで、開口部に合わせます。右側のタブをグループに合わせます。フューザの左側の U 型の部分をグループの U 型の部分に合わせます。
- 4 フューザをゆっくりと下げます。しっかりと固定するまで押します。



- 5 つまみねじを時計方向に回して締めます。



警告： 上ドアを閉じる前に、つまみねじがしっかり締まっていることを確認してください。

- 6 上ドアを閉じます。
- 7 プリンタの電源を入れます。

フューザを取り付けなかったり、正しく取り付けていなかったりすると、操作パネルに【87 フューザ無し】と表示されます このメッセージが表示された場合は、フューザを取り外して、正しく取り付けなおしてください。